

中小企業のIT化活用に関する実態調査

— 中小企業「攻めのIT化」が進行中!! —

出典：日本商工会議所（2008年3月発表）
全国の中小企業1,860社を対象に商議所職員が訪問聞き取り調査

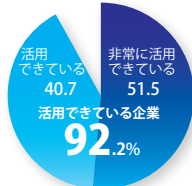
Q1

ITの活用度合

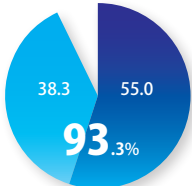
中小企業のIT導入後の活用度合は概ね良好

>設備・機材とネットワーク回線の活用度は9割前後

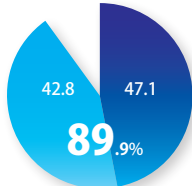
>インターネットの活用度合はやや低いものの、概ねIT活用度合は高い



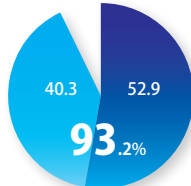
パソコン



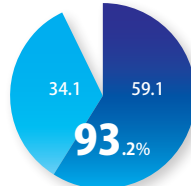
サーバー（自社に設置）



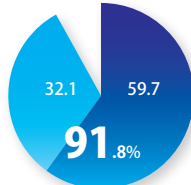
サーバー（ホスティング）



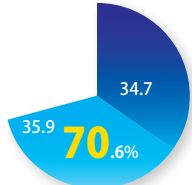
オフィスコンピュータ



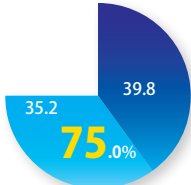
ブロードバンド環境



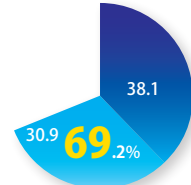
社内LAN



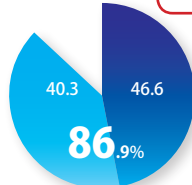
ホームページ開設
（会社紹介用）



ホームページ開設
（eコマース用）



他社サイトへの出店



EDI*

取引伝票・書類を電子化し、
企業間で送受信するシステム

Point 1

ホームページを開設した中小企業のうち3割が活用できていない

↓
WEB展開は機材や回線に比べ失敗しやすい

↓
WEBを活用するにはやり方が非常に重要

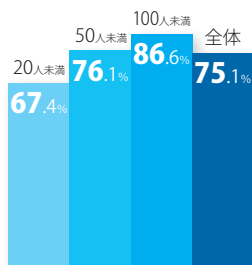
Q2

IT導入目的の重要度 （企業規模別）

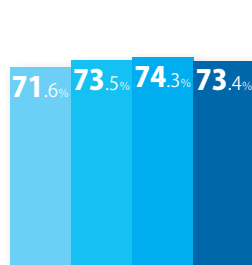
トップ3は「利益向上・コスト削減」「営業力提案力の強化」「社内の情報共有・有効活用」

>20人未満とそれ以上で傾向に差が見える

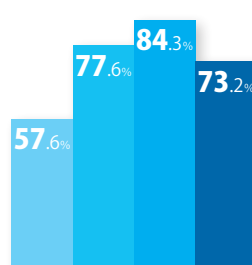
>IT導入率の低い20人未満の企業は、導入目的に「攻め」を求める傾向が強い



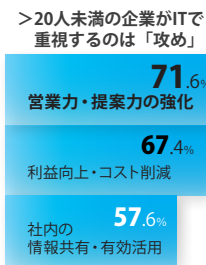
利益向上・コスト削減



営業力・提案力の強化



社内の情報共有・有効活用



>20人未満の企業がITで重視するのは「攻め」

営業力・提案力の強化

利益向上・コスト削減

社内の情報共有・有効活用

Point 2

小規模企業は情報共有、意思疎通が得意

↓
IT導入に求めるのは営業力・提案力・収益の向上＝攻め

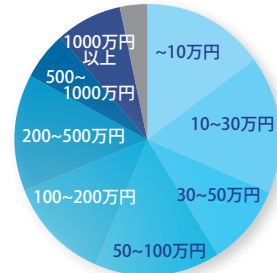
Q3

年間のIT経費

年間IT経費の全国平均は約346万円、企業規模や業種による差異が大きい

>全体のIT経費が30万円未満の企業は約3割。約6割の企業が50万円以上

>20人未満企業では、IT経費100万円未満が8割強。50人未満の企業でも6割弱



Point 3

30万円未満は全体の3割しかない

↓
20人未満の企業は平均約74万円の年間予算を確保

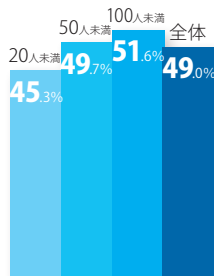
Q4

IT導入、利用活用の課題

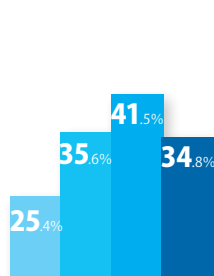
課題は「価格」と「ヒト（確保/育成/管理）」に集中

>20人未満の企業では、人材に関する3つの課題が約3割で一致

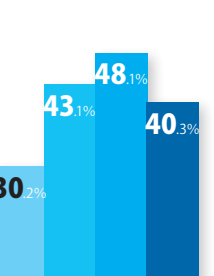
>人材の課題が相互に直結していることが明らかに



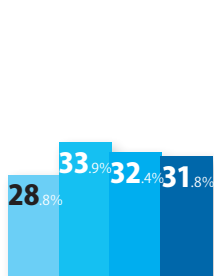
ソフトの価格が高い



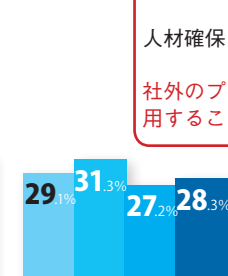
保守料金が高い



自社内でIT人材確保育成が難しい



社員がITを使えない



ITの担当者・専任者がいない

Point 4

ITに強い社員＝担当者
↓
既存社員に該当者なし
↓
人材確保・育成も困難
↓
社外のプロを上手に活用することで問題解決

「攻め」の営業活動のためにも、いまやIT導入が必須条件です！

「難しい・・・」と思われるがちなネット展開や、IT分野の人材確保にお悩みの企業様には、5カ年計画で進化するアテンドのホームページ「育てるWEB」が最適です！！

お問合せ・ご相談は

株式会社アテンド
長岡市西千手1-1-1
0258-31-5005
info@attend.co.jp